



いつでも、どこでも、みんなで学べるまちに

「学びすところ」が集う
(仮称)生涯学習総合施設の建設
7千200万円

区民の学習意欲の多様化・高度化に対応し、生涯学習の機会を確保し、相互活用を促すことにも、充実するため、千住平自に(仮称)生涯学習センター(仮称)生涯学習センター)を新中央図書館等の仮称「生涯学習総合施設」を建設します。その設計料料等千200万円を計上して、平成5年度に完成予定です。

進めます

「ともに学びあうまち」づくり

12月補正予算15億円を可決

12月開催の第4回区議会定例会で、「一般計・国民健康保険特別会計の補正予算(総額約15億4千400万円)が可決されました。この予算は、(仮称)教育振興公社運営助成、(仮称)生涯学習総合施設の建設、(仮称)足立区総合センター」の建設などが盛り込まれています。

生涯学習のネットワークづくり

(仮称)教育振興公社の運営

5億4千400万円

区では現在、学校教育を基礎とする生涯学習体制の整備を進めています。そのためには、学校教育の充実と合わせて、これまで「学校・地域・関連教育機関」の連携を促すため、(仮称)財団法人足立区教育振興公社を設立し、行政を補完しながら柔軟かつ多様なサービスを効率的に供給していきます。平成5年度に設立予定です。

地域福祉の活動拠点

(仮称)足立区総合センターの建設

780万円(設計費)

今回の補正予算は、その設立資金として、億4千400万円を計上しました。主な事業内容は、(仮称)生涯学習センター、(仮称)足立区総合センター、(仮称)生涯学習センターの管理、既に整備されている西蔵、本格的な高齢化社会を迎える多様なニーズに対応するための、様々なメニューを必要とし、特にボランティアの担い手、(仮称)足立区総合センター、(仮称)生涯学習センター、(仮称)生涯学習センターの管理、既に整備されている西蔵

「あだち広報」発行日のお知らせ

今年の「あだち広報」は、今号が最終号になります。来年1月は、1日(EX PRESS元日号)、15日、25日に新聞折り込みでお届けします。来年も「あだち広報」をよろしくお願ひします。
(広報課)

「足立区住宅マスタープラン」について

足立区住宅政策懇談会の答申がされました

今年6月に区民代表、学識経験者等が構成する「足立区住宅政策懇談会」(表1)を設置し、検討をお願いしました。その結果、区における新しい住宅政策の体系と基本的方向について12月6日、区長に答申されました。◆住宅政策の目標と計画の期間

「ゆとりある住まい・住環境の実現を基理と参として、次の4つの目標のもとに、総合的な住宅政策を展開。平成12年(西暦2000年)を当面の期間としていきます。

① 新しい都市構造の形成(ゆわりのある地域とゆわりのある定住地域の調和)

② ゆとりある快適な住環境の形成

③ 居住者層の多様化と交流の活性化

④ 高齢者が安心して住める環境の形成

◆計画の基本フレーム

① 人口・世帯数表② 1、住居の目標表③ スタープランを策定することになりました。

② 居住水準の目標表

③ 持家所得と更新の促進

④ 多様なニーズにこたえ

◆推進する住宅政策(次の5つの項目を基本的施策として推進していきます)

① 公共住宅の供給

② 良質な民間住宅の供給とストック活用

③ 持家所得と更新の促進

④ 多様なニーズにこたえ

◆計画の実現に向けて

① 住まいの供給

② いままでとは異なる、ゆわりのある住まいの供給

③ 用地別住宅整備計画

④ 市街地の特性に応じて、6のタイプの住宅用地(ワン)に分け、それぞれ整備の方向を示していきます。

また、各市街地の中心部に、公共住宅を供給する重点的な供給地域を重点的に指定し、強制的に公共住宅供給を推進していくこととしています。

⑤ 住まいの供給

⑥ いままでとは異なる、ゆわりのある住まいの供給

⑦ 用地別住宅整備計画

⑧ 市街地の特性に応じて、6のタイプの住宅用地(ワン)に分け、それぞれ整備の方向を示していきます。

また、各市街地の中心部に、公共住宅を供給する重点的な供給地域を重点的に指定し、強制的に公共住宅供給を推進していくこととしています。

表1 足立区住宅政策懇談会委員

氏名(敬称略)	委員種別	現職
会長 高見澤邦郎	学識経験者	東京都立大学工学部教授
副会長 日端 康雄	〃	筑波大学社会学系助教授
委員 合井 孝之	〃	都市計画コンサルタント(日本都市計画学会員)
田口 高敏	区民代表	足立区議会議員
高見澤康夫	〃	足立区まちづくり推進連絡会会長
中村善美子	〃	足立区女性団体連合会副会長
吉岡 久徳	〃	東京都宅地建物取引業協会足立支部長
井上市三郎	区議会議員	足立区議会議員
渡辺 修次	〃	〃
高藤 八郎	〃	〃
石川 純	〃	〃
池見 英幸	〃	〃
瀬川 三則	〃	〃
中川 一	関係行政機関	東京都住宅等都市住宅政策担当課長
泉水 宏之	〃	住宅・都市整備公団東京支社保全第一課長
外 区議員4名		

表3 足立区誘導居住水準

地域特性	重視地区		ゆとり重視地区	
	重視地区	共同住宅	戸建住宅	戸建住宅
世帯人員				
1人	26.5㎡	37㎡	50㎡	
1人(中高齢)	34	43	55	
2人	42	55	72	
3人	57	75	98	
4人	70.5	91	123	
5人	80	104	141	
5人(含高齢単身)	92	122	158	
6人	89	112	147	
6人(含高齢夫婦)	97.5	129	164	

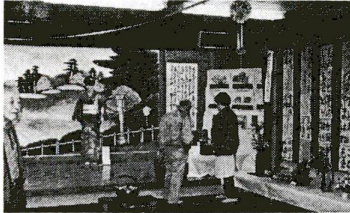
表2-1 人口・世帯数・住宅数

	西暦1990年 (平成2年)	2000年 (12年)	2010年 (22年)	1990~ 2000年
人口	64万2千人	67万人	70万人	+2万8千人
世帯数	24万2千世帯	27万9千世帯	29万2千世帯	+3万7千世帯

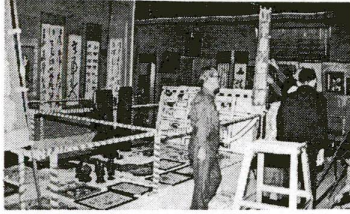
表2-2 住宅数の目標

	西暦	1990年	2000年
住宅総数		266千戸	307千戸
居住世帯のある住宅数		242	279
持家		108	124
借家		134	155
公共借家		46	55
公営住宅(都・区営住宅)		32	32
公団・公社住宅		14	17
都・区民住宅		—	6
民間借家		80	91
給与住宅		8	9
居住世帯のない住宅数		24	28

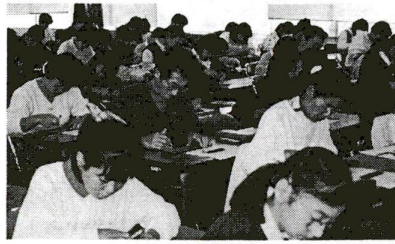
真剣勝負!! 珠算競技親子大会



11月7日～9日、花畑六・七丁目の老人クラブ『篤宿平成クラブ』が町会会館で作品展覧会を開催。



10月24・25日、千住仲町会が、書や絵画など『わが家の秘蔵品』を持ちより「手づくり文化祭」を開催。



11月8日(日)、区役所本庁舎 階大会議室、第43回珠算競技大会が開催され、入谷南中生の佐藤香織さんが、見事3年連続優勝を果たしました。
また、今年も目を迎えた親子大会にも、85組もの参加がありました。今回は、おじいさんの参加が自立的に2名ほどに学習指導員が1名ほどです。『来年も参加したい。』という声も、競技終了後、なごみ聞かれました。

スケッチ あだち



都知事賞を受賞した金子尚美さん(五反野小)

全国小中学生
俳句大会
—炎天寺—
愛宕の秋空の下、炎天寺(六丁目)では、俳句の大会が開催された。この日は、晴天に恵まれ、多くの観客が来場した。この日に、日本全国にわたっての表彰式が行われた。

目立つ冬休みの 駅前放置自転車

駅前300m以内は自転車放置禁止区域です。区は、駅前周辺に於ける放置自転車対策として、自転車駐車の整備等と同時に、駅前300m以内を自転車放置禁止区域に指定しています。
◆引き取りの際に撤去料2千円を徴収します
◆撤去区域に放置された自転車は、区が撤去して駅までの自転車移動所に運ぶ予定です。引き取りの際には撤去料2千円を徴収しています。
◆増える冬休みの放置自転車
学校等の冬休み期間中は、学生・生徒の自転車放置が特目となります。ラッパリ放置して撤去料を支払うというのでは、なかなか注意できません。
◆自転車は決められた自転車置き場に
駅に近い方は、健康のためにも、冬休みの間に、自転車は決められた自転車置き場に保管してください。引き取りの費用は、中央本町庁舎・自転車対策係 02(3880)5555

ひろば

※先着順で、1由
体1事業、3カ月
間開催不可。
投稿先：広報課

02(3880)1001
☆人物研修(白芽会)
毎月第1・3火曜日、午後7時～8時30分
☆後援(近辺)・連続
住居セスター、月額2千500円
☆北崎 02(3880)3004

村 02(3880)7904
ハッピーヨガ 毎週火曜日、午前10時～正午
青年セスター/初心者大歓迎/入金金千円、月額2千500円/北崎 02(3880)3004

同和問題の 理解のために 差別をなくす運動

自由民権運動以降、部落解放への動きは各地で起り、同和地区の人達に苦しい生活を送らざるを得ない状況が生まれてきました。
同年1月には、大阪府、京都、兵庫、奈良、和歌山、岡山などの各府県有志が結成して、全国的な運動組織である「大日本同和協和会」を立ち上げました。
明後年7月に結成された「大日本同和協和会」

この運動は、差別の原因が同和地区の人々の言葉づかいや、服装であるという生活習慣などにあり、それをなくすことによって差別がなくなると信じています。
すなわち、この運動は部落差別を生み出している根本的な問題に自らを向けるべき動きです。完全解放へは到達できません。

問合せ先 本庁舎
千住、同和対策担当

平成5年4月 入室児童募集 学童保育室

申し込みできる方、働いていたり、長期の病休中などのために、学校の授業終了後の児童の面倒を見ることのできる保護者の方から小学校3年生になる児童
定員 各保育室40人、ただし、西伊興・東緑線区センターは50人、千住あずま区センターは55人、入学費無料、一人につき月額2千500円
申込方法 申請書、家庭状況表、勤務証明書希望する保育室に提出してください。書類は1月15日から各保育室で配布します。
※現在、在籍している児童で継続して入室を希望する場合は、同様の書類が必要です。
申込期間 1月8日～21日
申込先 下表のとおり
問合せ先 中央本町庁舎・学童保育係 02(3880)5181
02(3880)5181
02(3880)5181

学童保育室申込先

名称	住所	電話番号	名称	住所	電話番号
千住あずま住区センター	千住東2-21-18	3882-1218	野木区センター	野木2-43-5	3628-3277
柳原住区センター	柳原2-49-1 柳原小内	3870-5142	六木区センター	六木3-39-5-101	3629-1716
千住本町住区センター	千住5-6-2	3870-6221	神明南2-6-19		5682-5089
千住河原町住区センター	千住河原町5-12	3870-7229	南花畑3-14-7		3859-9868
千住児童館	千住元町34-2-103	3870-3118	塚塚町7-16		3858-1876
江南住区センター	小台2-45-4	3914-3427	平野2-2-14		3884-7765
新田住区センター	新田2-1-13	3912-3421	東保木間1-25-4-101		3884-1229
江北コミュニティセンター	江北2-8-2	3890-6224	花畑2-29-1 花畑第一小内		3859-6889
西新井本町住区センター	西新井本町2-30-37	3890-5555	花畑6-4-6 花畑東小内		3859-6522
扇住区センター	扇1-47-38	3896-0688	花畑4-16-13		3850-2617
岡本住区センター	本木東町17-10	3889-0388	保木間3-27-1 洲江第一小内		3859-6690
本木東児童館	本木2-13-11	3849-3005	西保木間3-14-16-101		3884-1114
中野児童館	岡原2-10-10	3849-7411	西保木間1-2-1-101		3850-3467
梅田住区センター	梅田6-26-1	3848-3421	竹の塚2-25-17 竹の家センター内		3850-4243
島田住区センター	梅島2-14-5	3849-6374	六月2-26-3-101		3850-3494
栗島住区センター	中央本町4-5-3-101	3848-3471	島根4-19-1-101		3850-9966
中央本町住区センター	中央本町3-15-1	3852-1434	島根3-28-11 島根小内		3884-1470
青弘道住区センター	青井5-11-40-101	3852-3750	東伊興町39		3897-2225
五反野コミュニティセンター	弘道2-16-1-101	3840-9354	栗原4-19-15(注)		3899-8761
綾瀬住区センター	西綾瀬2-1-13	3886-2643	西新井7-19-6		3854-1527
東綾瀬住区センター	綾瀬3-17-9	3628-9908	西伊興1-12-12		3896-7362
加平住区センター	東綾瀬1-28-7	5697-3370	伊興5-22-13		3855-2707
東和住区センター	加平1-10-6	3605-8842	谷在家2-24-1 鹿浜第一小内		3899-3108
長門住区センター	東和3-12-9	3628-6206	鹿浜6-8-1		3857-6550
大谷田住区センター	中川2-24-2-101	3629-8231	鹿加2-24-2		3897-5016
大谷田谷中住区センター	中川4-41-27 大谷田小内	3620-7586	鹿賀2-31-6-101		3857-4639
	大谷田1-1-2-101	3629-5460	入舎人6-12-4-101		3855-1050
	大谷田4-16-6	5697-3390	入舎人1-3-17		3857-0881

(注) (仮称)「みどり」についての問い合わせは学童保育係(3880)5181へ
(注)栗原北住区センターは、改修工事のため、仮保育室(栗原4-7-33)へ申請してください

教室・講座・講習会

日本語がわからず
お困りの外国人の方
「日本語を教えます!」

開講者も外国人の方で、日本語がわからずお困りの方を対象に、初から日本語を教えます。日本語に不自由な方はぜひ参加ください。また、このように方を希望の方は紹介ください。

役に立つ
旅行英会話
教室

日時 1月20日(月)10日
の毎週水曜日(午後2時)の
毎週木曜日(午後2時)の
30分(4時30分全8回)
場所 青年センター 第1
1、2会議室

老人会館
手芸教室

日時 1月1日までの第
2、第3日曜日(月2回、
午後1時~1時30分)



工業用ミシン
縫製技能
講習会

日時 1月16日(月)5日
午前10時~午後5時

消費者講座
「化学物質
と私たちの
健康」

日時 1月20日(月)10日
の毎週水曜日(午後2時)の
毎週木曜日(午後2時)の
30分(4時30分全8回)

健康講座
を実施し
ています

日時 1月20日(月)10日
の毎週水曜日(午後2時)の
毎週木曜日(午後2時)の
30分(4時30分全8回)

区民
スケート教室

日時 12月20日・27日 1月
7日(全6回)とも日曜
日、午前10時止

区民スキースクールの
参加者募集

日時 3月18日(夜)~21日(夜)
帰京予定(3泊4日、車中1泊)
場所 長野県志賀高原原の湯スキー
一湯場
定員 70人(先着順)
費用 5万7千円 ※昼食、リフト代は自己負担です
申込方法 郵便振替口座、足立中
居郵便局 東京2-174162
足立区スキー協会
申込金 2万7千円
申込・問合せ先 足立区スキー協
会 堀内信治 ☎3882-7789

蔵王スキースクール
参加者募集

日時 2月10日(夜)~14日(夜)
帰京予定(4泊5日、車中1泊)
場所 山形県蔵王温泉スキー場
定員 40人(先着順)
費用 5万9千円 ※昼食 リフト代は自己負担です
申込方法 郵便振替口座、足立中
居郵便局 東京2-174162
足立区スキー協会
申込金 2万9千円
申込・問合せ先 足立区スキー協
会 堀内信治 ☎3882-7789

足立区スポーツ指導員養成講習会
専門科目
「ソフトテニス」

当専門科目と別に開催する「共通科目」の試験に合格した方を、「足立区スポーツ指導員として認定、登録します。」
日時・内容 下表のとおり
場所 中央本町センター
対象 満20歳以上で、スポーツ指導を行なっている方および指導者を目指す方
講師 斎藤孝弘氏(日本ソフトテニス連盟理事、元ナショナルチーム監督)
定員 30人(抽選)
費用 無料(教材費は実費負担)
申込方法 往復ハガキにスポーツ指導員養成講習会「専門科目・ソフトテニス」、住所、氏名(フリガナ)、年齢、性別、電話番号、所属団体を明記
申込期限 1月8日必着
申込・問合せ先 本庁舎(千住)・体育振興係
〒120千住1-4-18 ☎3882-1111代

Table with 3 columns: 月日, 時間, 講習科目. Details about the Soft Tennis course.

足立区スポーツ指導員養成講習会
「共通科目」

「足立区スポーツ指導者制度」に基づき、スポーツ指導者の資質、指導力の向上を目的に講習会を開催します。
なお、共通科目と別に開催する専門科目の試験に合格した方を、「足立区スポーツ指導員」として認定・登録します。
日時・場所・内容 右表のとおり
対象 満20歳以上で、スポーツ指導をしている方および指導者を目指す方
定員 80人(抽選)
費用 無料
申込方法 往復ハガキにスポーツ指導員養成講習会「共通科目」、住所、氏名(フリガナ)、年齢、性別、電話番号、専門科目、所属団体を明記
申込期限 1月8日必着
申込・問合せ先 本庁舎(千住)・体育振興係
〒120 千住1-4-18 ☎3882-1111代

Table with 4 columns: 月日, 講習科目, 講師, 場所. Details about the Common Subjects course.

女性学講座

女性学とは何かから考え、その核心であるフェミニズムの視点から、政治、母性、メディア、芸術を問い直します。
日時・内容・講師 右表のとおり
対象 区内在住・在勤・在学の男女
定員 40人(抽選)
費用 無料
申込方法 往復ハガキに住所、氏名(フリガナ)、年齢、職業、電話番号、希望理由を明記
申込期限 1月5日必着
保育 2歳以上、学齢前のお子さんの保育をします。希望の方は、お子さんの氏名、生年月日、性別も記入してください。なお、お子さんといっしょにオリエンテーションを1月11日に行います。
申込・問合せ先 女性総合センター「女性学係」 〒123梅田7-33-1エル・ソフィア内 ☎3880-5222

Table with 4 columns: 月日, 内容, 講師, 備考. Details about the Women's Studies course.

女性のための
自己表現トレーニング

自分の考えや感情を正確に伝え、自己をきちんと表現しながら、さわやかな人間関係づくりにむけ、トレーニングを通じて学びます。
日時・内容 右表のとおり
対象 区内在住・在勤・在学の女性
定員 30人(抽選)
講師 フェミニストセラピー にかま、心理カウンセラー 小野寺八重子氏
費用 無料
申込方法 往復ハガキに住所、氏名(フリガナ)、年齢、職業、電話番号、希望理由を明記
申込期限 1月5日必着
保育 子育て中の女性も安心して学べるよう、2歳以上、学齢前のお子さんの保育をします。希望の方は、お子さんの氏名、生年月日、性別も記入してください。なお、お子さんといっしょにオリエンテーションを1月12

日に行います。
申込・問合せ先 女性総合センター「自己表現係」 〒123梅田7-33-1エル・ソフィア内 ☎3880-5222

Table with 4 columns: 月日, 内容, 講師, 備考. Details about the Self-expression Training course.

